

東日本大震災によるライフライン被害データベース検討委員会
第7回議事録

日時：2013年11月14日 14:30～16:00

場所：福島県いわき市水道局

出席者：楢田委員長，永田，若松，丸山（記録）（敬称略）
則政，熊谷，菊地（いわき市水道局）

議題

1. ライフラインデータ利用協議会について

規約等はこれまでに議論してきた内容で了承された。

今後，学会 HP にて公開する準備を進める。

公開する内容は，上水道管路データ，被害点，復旧日数のポリゴン，浄水場の休止状況の GIS データとする。

HP には，規定，利用申請に関する書類等も掲載する。

2. いわき市の上水道，下水道の管路被害について（楢田委員長）

微地形ごとに上水道と下水道の被害を比較した，

下水道は後背湿地，三角州で被害が多くなる傾向があった。

今後は，埋設年度，埋設深度なども考慮した検討を行う。

3. いわき市の上水道管更新計画について

年内に立案予定。来年度初めにいわき市水道局と当委員会で打ち合わせを持つ。日にちは1月24日で場所は神戸または大阪とする。

管路の耐震性，ネットワークの優先度（病院等の医療施設，福祉施設などの）の両方を評価した計画となる。

4. 今後の進め方について

微地形区分の最新データは若松委員へ利用提供申請を済ませてもらった上で，いわき市へ提供する。

共同研究は今年度末で終了する。報告書は，今までに对外発表したものをベースに作成する。期限は，年度内を目標とする。

当委員会の活動は1年延長し，日本地震工学シンポジウムのオーガナイズドセッションにて活動報告のまとめを行う。オーガナイズドセッションの締め切りは2月頃。